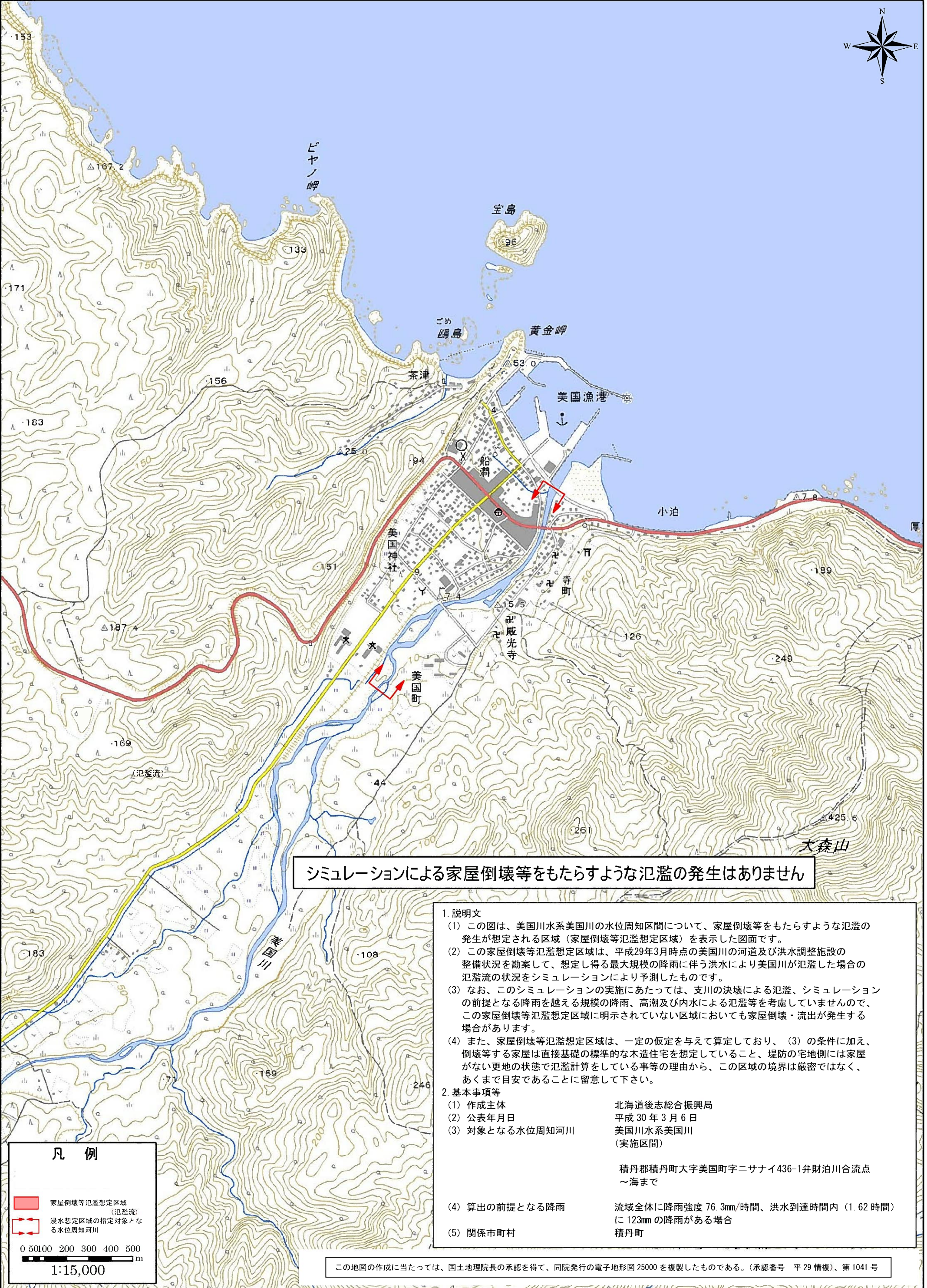


美国川水系美国川 家屋倒壊等氾濫想定区域(氾濫流)



シミュレーションによる家屋倒壊等をもたらすような氾濫の発生はありません

1. 説明文
- (1) この図は、美国川水系美国川の水位周知区間について、家屋倒壊等をもたらすような氾濫の発生が想定される区域（家屋倒壊等氾濫想定区域）を表示した図面です。

(2) この家屋倒壊等氾濫想定区域は、平成29年3月時点の美国川の河道及び洪水調整施設の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により美国川が氾濫した場合の氾濫流の状況をシミュレーションにより予測したものです。

(3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を越える規模の降雨、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この家屋倒壊等氾濫想定区域に明示されていない区域においても家屋倒壊・流出が発生する場合があります。

(4) また、家屋倒壊等氾濫想定区域は、一定の仮定を与えて算定しており、(3)の条件に加え、倒壊等する家屋は直接基礎の標準的な木造住宅を想定していること、堤防の宅地側には家屋がない更地の状態で氾濫計算をしている事等の理由から、この区域の境界は厳密ではなく、あくまで目安であることに留意して下さい。
2. 基本事項等
- (1) 作成主体

北海道後志総合振興局
- (2) 公表年月日

平成 30 年 3 月 6 日
- (3) 対象となる水位周知河川

美国川水系美国川
(実施区間)
- 積丹郡積丹町大字美国町字ニサナイ436-1弁財泊川合流点
～海まで
- (4) 算出の前提となる降雨

流域全体に降雨強度 76.3mm/時間、洪水到達時間内（1.62 時間）
に 123mm の降雨がある場合
- (5) 関係市町村

積丹町

この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の電子地形図 25000 を複製したものである。（承認番号 平 29 情複）、第 1041 号